

プログラム

第1部

『ボランティア学生による 活動成果報告とトークセッション』

発表：被災地支援学生団体所属学生

コーディネーター：中澤秀雄氏
ボランティアセンター長
(法学部教授)

第2部

『Evidence Based Rubric の 開発課程と活用について』

解説：浅野高光氏

(株式会社ラーニング・イニシアティブ)

● 内容詳細

中央大学の建学の精神—「實地應用ノ素ヲ養フ」。
それは、混沌とした現場で自分を見失わず社会の利を創り出す
ことができる力ということではないでしょうか。

ボランティア活動の現場は、災害・貧困・障がい・異文化・
過疎・環境破壊など、既存の枠組みでは解決に至らない社会課
題がたくさん横たわっています。その現場に真摯に向き合い、
行動することで、学生たちは確かに成長していきます。

それは、多様な主体と心を通わせる高いコミュニケーション
力や混沌とした現状を把握してニーズを見つけ出す鋭い観察
力、自ら解を行動で示していく瞬発力などであり、頭・心・身
体をすべてフル活用した「五感力」だと、ボランティアセンター
では考えています。

こうしたボランティアを通じた学生たちの確実な成長を、客
観的視点で誰もが認知できるかたちで表し、正課や課外といっ
た立場の違いを越えて、より効果的な育ちを全学的に生み出す
ためのひとつの手掛かりとして、「Evidence Based Rubric」
のオリジナル版の開発を株式会社ラーニング・イニシアティブ
の協力を得て取り組んできました。

2012年度後期から2014年度を事業期間として、「中央大
学教育力向上推進事業」に採択され立ち上がったボランティア
センターの成果を、学生たち自身の声とともにご報告します。

● 会場案内図



● 交通案内

多摩モノレール中央大学・明星大学駅下車
徒歩5分 ※公共交通機関をご利用ください

● 主催

中央大学ボランティアセンター
Tel : 042-674-3487
開室時間：月～金 9:00～17:00